

小名浜ポンプ場



小名浜工業用水道は、海水を原水のまま各企業に給水しているもので
公営企業としては唯一の海水の工業用水道です。

そのため、取水設備から配水設備等への海洋生物(貝類やフジツボ等)の付着を防止する必要があることから、「海水電気分解設備」を設置し、海水を電気分解することにより次亜塩素酸ソーダを発生させて効率よく海洋生物を除去し、各企業へ工業用水を安定供給しております。



「海水電気分解設備」により海洋生物が除去されている様子